

JAMEPホームページ掲載文

(研究対象者等に通知し、又は研究対象者等が容易に知り得る状態に置くべき事項)

研究課題：研修医の飲酒習慣・運動習慣に関する検討

1. 研究目的・方法

2024年4月より医師の働き方改革が施行される。その目的に医師の健康確保があるが、健康に影響する医師の生活習慣を調査した先行研究は少ない。さらに、その殆どが研修医を対象外としているため、研修医の生活習慣の実態は不明瞭である。そこで、今回の調査では生活習慣病に関連する飲酒習慣と運動習慣について、研修医の実情を調査する。

飲酒においては、アルコール成分が身体におよぼす健康被害のほか、アルコール関連障害が問題としてあげられる。飲酒量を低減することで、抑うつや不安の改善、身体的・精神的 QOL が改善したとの報告がある。運動習慣は高齢者における認知機能、あるいは大学生での学業成績を向上させるとの報告や、反対に運動習慣のない大学生において「集中思考困惑」や「意欲低下」のスコア高いとの報告もある。本研究では、研修医の飲酒習慣・運動習慣と基本的臨床能力評価試験（GM-ITE）スコアの関連性についても併せて検討を行う。また、GM-ITE スコアに加えて、飲酒習慣・運動習慣とメンタルヘルスの関連性についても検討する。

2. 研究の対象

2024年度新臨床研修医（0年次）対象のGM-ITE PGY-0の受験者で、十分な理解の上、研究参加について研究対象者本人の自由意思による同意が得られた方

3. 研究に用いる試料・情報の種類

（情報）2024年度 新臨床研修医対象基本的臨床能力評価試験（GM-ITE PGY-0）受験者対象アンケートの回答結果（研修医の飲酒習慣・運動習慣に関する項目）、アンケート回答者の基本情報（年齢、性別等）、メンタルヘルスに関連するアンケート結果等、GM-ITE PGY-0のスコア、研修環境に関する情報（病院種別、立地、病床数、指導医数、患者数等）

4. 研究に用いる試料・情報の提供を開始する予定日

2024年5月1日

5. 研究に用いる試料・情報の提供を行う機関

特定非営利活動法人 日本医療教育プログラム推進機構

理事長 黒川 清

6. 外部への試料・情報の提供

上記データを特定の個人が識別できないように匿名化し、データファイルとしてセキュリティが確保されたインターネット経由または、電子媒体（特定の関係者以外がアクセスできない状態）で提供を行う。

7. 研究責任者及び研究に用いる試料・情報を利用する者の範囲

順天堂大学 医学部医学教育研究室 先任准教授 西崎 祐史（研究責任者）

群星沖縄臨床研修センター センター長 徳田 安春

獨協医科大学 総合診療医学 教授 志水 太郎

自治医科大学 地域医療学センター 総合診療部門 学内講師 山本 祐

千葉大学 地域医療教育学 特任准教授 鋪野 紀好

水戸協同病院 総合診療科 教授 小林 裕幸

水戸協同病院 総合診療科 医師 長崎 一哉

東京大学医科学研究所 TR・治験センター/先端医療開発推進分野 准教授 野島 正寛

順天堂大学 人体病理・病態学講座 先任准教授 小倉 加奈子

順天堂大学 人体病理・病態学講座 助手 發知 詩織

順天堂大学 医学部医学教育研究室 先任准教授 小川 尊資

順天堂大学 医学部医学教育研究室 助教 関根 美和

8. 利益相反

本研究は、順天堂大学医学部医学教育研究室の研究費により実施される。その他の企業等からの資金提供はない。研究責任者の西崎は、基本的臨床能力評価試験プロジェクトマネージャーとして JAMEP から謝金を受けている。また、研究分担者の徳田は JAMEP の理事を務めている。研究分担者の徳田、鋪野、小林は JAMEP の講師として、謝礼を得ている。研究分担者の志水、山本、鋪野は問題作成委員として JAMEP から謝金を得ている。しかし、研究者が企業等とは独立して計画し実施するものであり、企業等が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはない。本研究における順天堂大学所属の研究者は、「順天堂大学利益相反マネジメント規程」および「人を対象とする医学系研究に係る利益相反に関する標準業務手順書」に従って、順天堂大学医学部医学系研究利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査を受けるものとする。各共同研究機関の利益相反マネジメント方法については、所属機関の規程および手順書等に則り、所属機関の利益相反委員会等に必要事項を申請し、その審査を受けるものとする。

9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、情報利用に同意頂けない場合には、「研究目的利用に関する不同意書」に必要事項をご記入いただき、下記の連絡先までお申出ください。その場合であってもそれを理由に不利益を被ることは一切ございません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東京都品川区大崎 1-19-10 大崎 KI ビル 6F TEL. 03-6431-8191

特定非営利活動法人 日本医療教育プログラム推進機構

研究責任者

順天堂大学 医学部医学教育研究室 先任准教授 西崎 祐史

電話：03-3813-3111 (代表)



基本的臨床能力評価試験（GM-ITE[®]） 研究利用に関する同意のお願い

JAMEPでは、基本的臨床能力評価試験（GM-ITE[®]）ならびに研修環境調査アンケートの結果のうち、学年、医療機関名、試験及びアンケート結果について、臨床研修プログラム及び研修環境の調査・改善を目的とした研究に利用させていただくことがございます。当該研究については外部の第三者が行う場合があり、これにともなってこれらのデータが提供される場合がございます。これら
の他、基本的臨床能力評価試験（GM-ITE[®]）ならびに研修環境調査アンケートの結果は、匿名化の上、統計処理した参考データとして活用させていただくことがございますので、ご理解・ご同意をお願いいたします。

本研究への協力はあなたの自由意思であり、ご同意いただけない場合であってもそれを理由に不利益を被ることは一切ございません。その場合は「研究目的利用に関する不同意書」に必要事項をご記入いただき、日本医療教育プログラム推進機構事務局までお送りください。

- ※アンケートの結果は、統計結果としてまとめ、個人情報として公表されることはありません。
- ※原則として、不同意の意思表示がない場合には同意とみなし、試験ならびにアンケート結果を研究に使用させていただきます。

研究目的利用に関する不同意書（ダウンロード）

提出先：

〒141-0032 東京都品川区大崎1-19-10大崎KIビル6F
特定非営利活動法人日本医療教育プログラム推進機構

研究目的利用に関する不同意書

特定非営利活動法人

日本医療教育プログラム推進機構 理事長 殿

私は、本日以降、基本的臨床能力評価試験ならびに研修環境調査・研究アンケートに関する「研究目的利用への同意」について了承することができません。

年 月 日

本人氏名： _____ 印(自署)

医療機関名： _____

対象年度（アンケート参加年度）： _____ 年